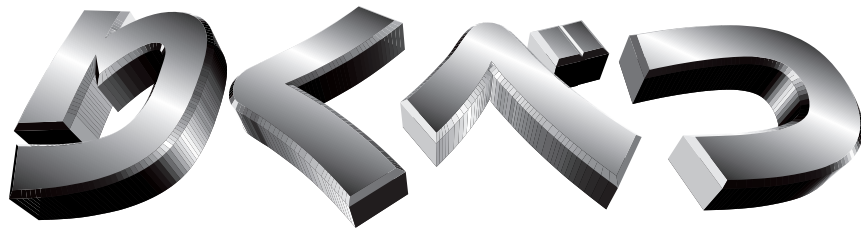




Rikubetsu Town



Public Information No.733

2022



令和4年



～今月の表紙～

令和3年度 陸別中学校 第75回 卒業式 (3月15日)

- ◇ 町政執行方針・教育行政執行方針
- ◇ ご卒業・ご卒園おめでとうございます
- ◇ 令和3年度 陸別町教育振興賞
- ◇ 後期高齢者医療制度のお知らせ
- ◇ 令和3年度 陸別地区簡易水道の水質検査結果について

令和4年度 町政執行方針

「人と自然が響き合う」

日本一寒い町 りくべつ」

「将来像に向かって、

着実な施策の取り組みと計画の達成を実現」

陸別町議会3月定例議会において野尻町長から示されました「令和4年度町政執行方針」をお知らせします。

(内容は一部省略しております)



執行方針を述べる野尻町長

令和4年度 基本方針

新型コロナウイルス感染症は、国内感染者が令和2年初頭に確認されて以来、数度の感染の波がありましたが、依然として人々の生活や経済に影響を与え、大変厳しい状況が続いております。

このような状況下において、国は新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し「成長と分配の好循環」と

「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトとする新しい資本主義の実現を図るとしております。

国の令和4年度一般会計予算の規模は、前年度に比較し、9867億円、0.9%増の107兆5964億円、そのうち歳入における税収は7兆7870億円、13.6%増の65兆2350億円で、公債金(借入金)は、6兆6710億円、15.3%減の36兆9260億円となり、公債依存度は34.3%で、6.6ポイント減となっております。

公債金の内訳は、建設公債が6兆2510億円、赤字公債が30兆6750億円であります。

また、歳出における国債費(借入返済)は24兆3393億円、前年度に比較して5805億円増加し、歳出全体の約22.6%を占めており、引き続き大変厳しい状況にあります。

なお、地方自治体に直接影響のある地方税、地方交付税等の地方一般財源総額については、63兆8635億円と前年度と比較して7

203億円、1.1%の増となっております。

今後、国の財政政策、金融政策、成長戦略が地方経済にとって、景気回復の実感が得られる確かなものとなるよう期待するところであります。

北海道の令和4年度一般会計予算案につきましては、総額3兆2262億円であり、歳入における道税収入が8.5%増の6222億円、地方交付税は1.0%増の6370億円、道債は14.4%減の5179億円となっております。国と同様に非常に厳しい財政状況下での政策展開を行っており、道の実質公債費比率は全国の道府県で最も高く推移しているなど、今後において難しい財政運営が続くことが想定されます。

当町におきましては、第6期陸別町総合計画に掲げました「人と自然が響き合う日本一寒い町 りくべつ」の将来像に向かって、着実な施策の取り組みと計画の達成を実現して参ります。

当町の人口減少、少子高齢化は一段と進んでおり、

基幹産業である農業及び林業をはじめ商工業を含めた全産業において、その深刻の度合いがより一層増している現状にあります。

人口減少、少子高齢化の課題に対しましては、長期的な視野に立って将来のまちの在り方を見出ししていく過程におきまして、その対策にあらゆる施策を講じて参ります。

国内において近年大規模な自然災害が多発していることを念頭に置き、引き続き町民の皆さんが安心して安全に暮らせるよう計画的に防災・減災の施策を推進して参ります。

一方で、町の財政運営につきましては、実質単年度収支が平成27年度決算から6年連続でマイナスとなるなど、大変厳しい状況が続いておりますことから、町づくりと財政健全化を両立させるための施策を講じて参ります。

今一度、町議会議員の皆さん並びに町民の皆さん、職員共々知恵と工夫を出し合っただ胆な発想の転換を図って参りますので、ご理

解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和4年度 予算概要

令和4年度の陸別町予算の総額につきましては、前年度当初予算と比較しますと、1億2801万円、1・99%減の63億1069万円、一般会計では1億3009万円、2・63%減の48億1533万円となる予算を計上いたしました。

	令和4年度 予算の総額	前年度予算比較
一般会計	48億1,533万円	△1億3,009万円 (△2.63%)
特別会計	14億9,536万円	208万円 (+0.14%)
合計	63億1,069万円	△1億2,801万円 (△1.99%)

地方交付税につきましては、国の地方財政計画等の動向を見極めながら、前年

度当初予算と比較して4・83%を増額した21億6741万円を計上いたしました。臨時財政対策債につきましては、前年度当初予算額と比較して、75・85%減額の2827万円を計上いたしました。

また、一般会計におきましては財政調整基金、減債基金、いきいき産業支援基金や公共施設等維持管理基金など、7億3995万円を取り崩し、地方債は4億8047万円を借り入れて収支のバランスを図ったところであります。

令和4年度につきましては、前年度に引き続き、老朽化した公共施設等の改修や、新型コロナウイルス感染症対策に係る必要な予算を計上しております。

令和4年度 主要事業

一般乗用旅客 自動車運送事業 (通常のタクシー事業)

町民の皆さんがより利用しやすい地域交通の確保の

ため、デマンド型乗合タクシー運行事業に取り組んで参りました。8か月間の実証期間を経て、利用者皆様のご意見を踏まえて事業者や関係機関との協議を行い、利用者の利便性を高めるため、令和4年度は「乗合タクシー」ではなく、「一般乗用旅客自動車運送事業(通常のタクシー事業)」に對し助成する方法に変更し、必要な予算を計上いたしました。

役場庁舎等の改修



役場庁舎

役場庁舎は、建築後30年以上が経過し、老朽化による改修時期を迎えており、令和2年度からその優先度

を勘案して計画的に改修を行って参っております。

令和4年度につきましては、令和3年度に引き続き屋上防水改修工事を行うほか、温度調節等も不完全な状態となったボイラー・ポンプ・制御盤の更新や、換気設備の整備、電気設備の整備・更新と、衛生器具・給排水設備等の更新に係る実施設計を行います。

また、供用開始以来使用してきましたタウンホールの音響設備につきましても、老朽化により支障をきたしているため、令和4年度から2か年の計画で機器の更新を行って参ります。

ふるさと納税

全国の多くの皆様からご寄附を頂いておりますふるさと納税についてですが、今後も寄附者の善意



よーいご飯

に対する謝礼として、返礼品に用いる地元の産品などの充実を図り、ふるさと納税の促進を図って参ります。また、ご寄附の際にご指定されました目的基金に一旦積み立て、それぞれの目的に沿って大切に使用させていただきます。

移住・定住対策

移住定住対策では、長期滞在型移住体験住宅3棟、新たな移住者を受け入れるための移住産業研修センター8戸を確保しており、定住促進対策といたしましては、十勝東部森林管理署所有住



移住産業研修センター

宅4戸について引き続き借り受けることといたしました。

平成29年度から陸別町の定住人口の確保対策として実施しております移住定住促進住宅建設等補助事業につきましても、継続して実施して参ります。

地方創生

推進交付金事業

継続して十勝総合振興局と十勝管内17市町村による連携事業となります交通ネットワークを活用した地域活性化交流推進事業、北海道十勝地域と東京たいとうすみだ連携事業及び北海道が事業主体となるU-10新規就業支援事業に取り組みます。

地域活性化の推進

地域経済の活性化と雇用の創出を図るといふ難しい課題ではありますが、この課題を克服すべく引き続き取り組みを進めて参ります。

ミネラルウォーター「陸別百恋水」につきましては、令和4年度は新たな製造は行わず、令和3年度に製造

したものを活用し、引き続き陸別町のPR強化と、町内外での販売強化を図って参ります。

薬用植物研究事業

取り組みを始めてから8年が経過し、各種薬用植物の多くのデータが蓄積されましたので、今後はその研究成果を生かし、有益な薬用植物の活用方法について検討して参ります。

保健福祉関係

今議会に提案させていただき「第1期陸別町地域福祉計画」及び令和2年度に策定しました、第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、第1期障がい者基本計画、第6期障がい福祉計画、第2期障がい福祉計画に基づき、中長

期的な視点から施策の展開を見据えて、高齢者が住み慣れた地域で安心に、障がいのある方もより生き生きと暮らし、子どもたちを大切に育てていくために、これらの計画の着実な取り組みが図られるよう努めて参ります。

令和3年度から進めております、生活困窮者自立相談支援事業に引き続き取り組んで参ります。

また、高齢者や障がい者の世帯等に対する冬期の経済的負担を軽減することを目的として、対象となる世帯1世帯に1万円の商品券を支給する冬季生活支援事業に係る必要な予算を計上いたしました。

将来的に独居の高齢者や障がい者等の支えとなる成年後見制度利用支援についても引き続き推進して参ります。

これからの超高齢化社会、障がい者との共生社会においては、社会福祉の向上が、まちづくりの基本でありますので、よりきめ細やかなサービスを目指して参ります。

防犯灯のLED化につきましましては、共栄第2の34基について設置して参ります。

子育て支援関係

当町では、妊娠期から出産・育児まで、切れ目のない支援を目指し、令和3

年度に子育て世代包括支援センターを設置しております。

育児に关しましては、保育料の無償化、保育ママ制度、学童保育所の開設、給食費の無償化、子ども医療費の助成によって18歳までの医療費を無料にするなど、これらの制度につきまして、引き続き行なって参ります。

保健事業

保健事業では、保健指導担当をはじめ国保担当や診療所担当の連携によりまして、当町の特定健診の受診率が令和2年度は、71.4%となりました。これは、初めて全道で1位となり、十勝では5年連続で1位という記録であります。

これからも、町民の皆さんにご理解とご協力をいただきながら、引き続き各種検診等の受診率の向上、生活習慣病予防のみならず、疾病の早期発見・早期治療につながるよう努め、あらゆる機会を利用して健康について行なって参ります。

保健福祉センター

等の改修

屋上からの著しい雨漏りが発生している保健福祉センター・診療所であり、令和3年度に引き続き、屋上の全面改修に必要な予算を計上いたしました。



新型コロナウイルス

感染症に係る

ワクチン接種

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンにつきましては、令和3年度中に3回目の接種が始まっており、引き続き新型コロナウイルスワクチン接種に必要な予算を計上いたしました。

小利別地区専用

水道機器の更新

平成14年に供用開始しました小利別地区専用水道は20年が経過し、長寿命化及び防災・減災のため、令和2年度から機器の更新を行ってきており、令和4年度が最終年となります。

労働対策

町単独の緊急雇用対策事業及び地元雇用促進事業につきましては、就労環境の安定を図ることはもとより、町内の全産業において労働者不足が深刻な課題となっていることから、事業所等における雇用促進並びに長期雇用につながるよう一部制度を改正し、引き続き必要な経費を計上いたしました。

酪農畜産業関係

酪農畜産業は、競争力強化や労働環境の改善を目的とした経営の効率化を図るために大規模化が進められてきました。同時に、十勝の最上流域に位置する陸別町として、豊かな自然環境

と共生していく中で、循環型の酪農畜産経営を確立していくことが、大変重要な課題となっております。

その手段のひとつであるバイオガスプラント建設事業につきましては、令和2年度に着手し3年目であり、令和4年度に完成し、試験運用が始まる予定であります。



経営安定のための各種資

金利子補給事業、新農業者育成事業などの農業施策及び優良家畜導入支援事業につきましては、引き続き必要な経費を計上いたしました。

道営事業は負担金事業として行われますが、陸別第2地区草地畜産基盤整備事業、第2上陸別地区道営担

い手畑地帯総合整備事業、トマム地区道営農地整備事業、トマム第2地区道営農地整備事業、中陸別地区道営農道整備特別対策事業に対する必要な経費を計上いたしました。

農畜産物加工 研修センター関係

鹿肉を活用した「しぐれ煮」「ジャーキー」をはじめ「低温殺菌牛乳」の製造を継続するとともに、新たな地場産品の研究開発を進めて参ります。



林業関係

森林環境譲与税事業につきましては、林業担い手対策事業に新たなメニューを

加えたほか、地域山林活性化推進事業、私有林の森林作業道補修事業や私有林整備事業に対し助成を行います。植林意欲を促すことにより、山林の荒廃を防ぎ将来の豊かな森づくりへの布石になるものと考えております。

町有林管理事業につきましては、森林環境保全整備事業において、団地ごとに計画をもって植栽、下刈、間伐、地拵等を実施するとともに、私有林の振興につきましては、私有林造林促進事業並びに豊かな森づくり推進事業に引き続き必要な経費を計上いたしました。森林の保全対策として、小規模治山事業を実施するために必要な予算を計上いたしました。

商工業の振興

中小企業融資制度預託金、融資制度保証料補給、利子補給事業及び小規模企業等振興事業につきましては、継続して参ります。

商工会が令和4年度も実施するプレミアム商品券発行事業につきましては、引

き続き20%のプレミアム分を補助することとし、必要な経費を計上いたしました。また、日産自動車購入助成事業につきましても継続して参ります。

観光の振興

令和3年度に予定されていた第40回「しばれフェスティバル」は、開催準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の第6波の急速な感染拡大により、実行委員会等の苦渋の決断により2年連続の中止となりました。令和4年度は改めて節目の第40回として、歴史あるイベントの開催に向け所要の予算を計上いたしました。

今後とも町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

また、「オフロードレース大会」や観光協会が主体となつて実施されています。「ふるさと銀河線りくべつ鉄道まつり」など各種イベントにつきましても、継続して実施されますことを関係団体にお願ひするところがあります。



なお、道の駅としてご利用いただいているふるさと交流センターであります。町民の皆さんはもちろん、町外から訪れる方にもご利用いただくため、新たにワイヤーシヨンプースを設置する費用を計上いたしました。

銀河の森の振興

コテージ村管理事業につきましては、年々インターネットによる予約の割合が増加しております。施設環境につきましても、利用された方の高評価をいただきておりますので、引き続き適切な管理運営を継続し、利用者の増加を図つて参ります。

天文台管理事業につきましては、各種イベントの企画や工夫により、これからも多くの方々に来ていただけるよう努力して参ります。また、関係する名古屋大学・北海道大学・北見工業大学・国立環境研究所・国立極地研究所で実施する出前授業などの社会連携事業を通して、これからは陸別町の子どもたちが自然科学に触れ合う機会をつくつて参ります。

道路関係



北海道横断自動車道につきましても、令和3年度に、念願でありました陸別一足寄間の事業再開が正式決定

されました。住民の安心安全・医療・経済・観光など、あらゆる面で地域への寄与が期待できることから、現在工事が進められている陸別一小利別間と合わせて、引き続き早期完成に向けて強く要望して参ります。

主要道々津別陸別線の線形改良工事等につきましては、なかなか進捗してない状況であります。北海道に対して下陸別・中陸別地区の着工と、本路線の早期完成に向けて、引き続き要請活動を行つて参ります。

町道整備については、町道トマム川沿線の舗装及び、町道東1条仲通りと新たに着工する町道駅南通りの歩



道改良工事などに係る経費を計上いたしました。

町道に架かる橋りようにつきましても、通学橋と下陸別橋の補修工事と、桂庵橋の調査設計を実施いたします。

また、橋りよう長寿命化計画に基づき、橋りよう点検に必要な経費を計上いたしました。

街路灯のLED化につきましても、つつじヶ丘通りほかの街路灯11基について設置して参ります。

河川管理

当町が管理する普通河川ウリキオナイ川ほかの護岸補修工事に必要な経費を計上いたしました。

住宅整備

町営住宅改修事業につきましても、第2緑町団地の住宅7戸の電気温水器更新、第1若葉団地・第2若葉団地の住宅共用部非常用照明の更新工事を実施いたします。

町営住宅整備事業につきましても、新町団地特定公賃貸住宅2棟4戸の建設

工事、新町団地2棟8戸の解体、新町団地4棟8戸の屋根塗装工事、新町団地U・V棟の実設計業務を実施いたします。

消防・防災関係

消防庁舎地下貯油槽を撤去するために必要な経費を計上いたしました。

防災関係につきましては、現在使用している移動系の防災無線が平成5年度に更新したアナログ方式であり、機器の老朽化に加えて新規開局ができないという理由などから、デジタル化に向けて令和4年度に電波伝搬調査と実施設計を行い、その後2か年で機器を更新する計画であります。

教育関係

教育委員会の意向に基づき、必要な経費を予算計上しております。

教員住宅につきましては、令和3年度に実施できなかった、昭和54年建設の教員住宅1棟1戸の建て替えに伴う解体及び建設、外構工事に係る必要な経費を計上いたしました。

英語指導助手招へい事業につきましては、生きた英語を子供たちに伝えることや国際交流事業のさらなる充実を図るため引き続き所要の経費を計上いたしました。

子育て支援の一環として、小学校・中学校の修学旅行費用の一部助成や陸別町奨学資金貸付、小学生及び中学生の給食費を補助する学校給食費子育て支援事業は、引き続き実施して参ります。

学校施設関係では、小学校・中学校の職員室等の空調設備（エアコン）の整備を行います。

国民健康保険事業

国民健康保険の運営につきましては、北海道が財政運営の主体となつて5年目となります。北海道全体の医療費は、今後も伸びることが予想されており、安定的な財政運営を持続していくためには、それぞれの市町村において医療費を抑制する努力を継続していかなければなりません。

健康診断の受診率を高めることで、疾病の早期発見・早期治療につながり、結果として医療費の抑制が図られることとなりますので、特定健康診査等の事業について、引き続き所要の予算を計上いたしました。

診療所の運営関係

国民健康保険開寛齋診療所の運営につきましては、町内唯一の医科医療機関として、町民の皆さんの命を守るという大切な使命を帯びた施設でありますので、今後とも関係職員と対話を重ね、一体となつて収支改善とともに安定した医療体制の確立維持に努めて参ります。

なお、令和4年度では、超音波画像診断装置など、更新時期が過ぎた必要な医療機器の更新費用について予算を計上いたしました。

簡易水道事業及び公共下水道事業関係

簡易水道事業につきましては、陸別浄水場の機械設備及び減圧弁の分解整備などを行い、適正に管理を進めて参ります。

下水道事業につきましては、平成9年度から供用開始しており、水洗化率は、令和2年度末で92.2%になっております。

また、令和元年度に策定いたしました下水道ストックマネジメント基本計画に基づき下水道施設の長寿命化を図るため、陸別浄化センターの汚泥脱水設備更新に係る所要の予算を計上いたしました。

介護保険事業・後期高齢者医療関係

介護保険事業、後期高齢者医療関係につきましては、所要の予算を計上いたしました。

以上が、令和4年度の町政執行に臨む、所信と主な施策並びに予算であります。国においては、経済財政運営に当たり、まずは経済をしっかりと立て直し、財政健全化に向けて取り組み、その上で「成長の分配と好循環」と「コロナ後の新しい社会の開拓」をコンセプトとする新しい資本主義の実現を図るとして参ります。

令和3年度はコロナ禍が長期化する中、夏の東京オリンピックと冬の北京オリンピックが開催されました。

コロナ禍での開催のため世界各国から選手及び関係者が集まることなどに賛否が問われたところですが、その中であつて、選手たちが活躍する姿には勇気と感動をもらい、私たちは改めてウイズコロナからアフターコロナに対応しながら前に進んでいかなければならないと感じたところであります。

未だ、コロナ禍の終息が見えない中、人口減少や高齢化など、課題も多く、今後さらに難しい局面を迎える場面が来ることも考えられますが、誰もが住みやすい安心安全な町づくりを行い、町民の皆さんと一緒に「小さくても清らかに輝ける町」を目指して努力していく所存であります。議会並びに町民の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。令和4年度の町政執行方針といたします。

令和4年度 教育行政執行方針

「新生活スタイルに沿った学びの充実と、

新型コロナウイルス感染症対策の両立に

全力で取り組む教育行政の推進」

陸別町議会3月定例議会において有田教育長から示されました「令和4年度教育行政執行方針」をお知らせします。

(内容は一部省略しております)



執行方針を述べる有田教育長

今日の社会は、少子・高齢化が進行し、地域経済や人々の暮らしに不安が広がる中で、人々の価値観や生活様式が大きく変わり、子どもの学ぶ意欲や学力・体力の低下、家庭・地域の教育力の低下などの課題が指摘されております。

中央教育審議会の答申「令和の日本型学校教育の実現に向けて」では、すべての子どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するた

めにICTは必要不可欠とし、これまでの教育の実践とICTを最適に組み合わせる必要性を示しています。

本来生まれ育ったところによって、身につく力に大きな差があることはあつてはならないとする教育の機会均等のもと、学びの充実と新型コロナウイルス感染症対策の両立に全力を挙げて取り組んでまいります。

教育委員会といたしましては、「陸別の子は陸別で育てる。」という理念のもと、子どもたちの成長を共に担うとともに、新生活スタイルに沿った、町民誰もが学びを活かす地域社会の充実、そして本町の恵まれた豊かな自然、地域資源を活かした教育行政の推進に努めてまいります。

学校教育の推進

学校教育につきましては、「社会で生きる力の育成」、「豊かな人間性と健やかな体の育成」、「地域総がかりで学びを支える体制の構築」、「学びをつなぐ学校づくり

の実現」を柱とし、本町の特性を活かした「地域とともにある学校づくり」に取り組んでまいります。

子どもたちの健康と安全を守りながら学びを保障していくことができるよう、主体的・対話的で深い学びを実践し、児童・生徒に将来に必要な資質・能力を身に付けさせるとともに、道徳科、ふるさと科、土曜授業や読書活動などを通して、急激に変化する社会を生き抜く力と、変化の本質を見抜き、主体的に社会に参画できる力を身に付けさせ、ふるさとへの誇りや愛着、思いやりの心など、豊かな



リモート出前授業

教養に基づく、社会に貢献する力を育てまいます。

また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの活用・分析により、小中連携による体力向上、健康教育の充実、新型コロナウイルス、インフルエンザなどに対する予防、感染症対策及びフッ化物洗口の実施により、家庭や地域と連携した健康的な生活習慣の確立と、健康面に対する正しい知識の周知徹底に努めるとともに、新しい生活様式のもとで取組を引き続き推進してまいります。

現在陸別小学校と陸別中学校では、「学力の定着」、「豊かな人間性と社会性の育成」、「9年間を見通した一貫性・継続性のある指導」、「ふるさと教育の充実」などの取組を重点目標として小中一貫教育を推進しておりますので、引き続き「学校運営協議会」、「地域学校協働本部」が一体となって連携し、学校、地域全体で教育の質を向上させ、持続可能な社会の創り手となるよう取り組んでまいります。特別支援教育についても

組織的・継続的な取組を進め、陸別町子ども発達支援連絡会の定例開催など、関係機関の連携強化による切れ目ない支援の充実を図ってまいります。

児童生徒には一人1台のタブレットなどの情報通信端末機器を配備し、デジタル教科書の導入促進、ICT支援員の配置など、ICTを効果的に活用した授業実践の普及に努めるとともに、全国学力・学習状況調査などの活用・分析、英語指導助手等による小中学校の英語力・コミュニケーション能力の向上に努めてまいります。

陸別町保・小連携連絡会推進会議では、スタートカリキュラムを作成し、保育所園児の小学校への入学がスムーズに繋がるよう、交流や参観を実施して、小学校と保育所の連携の充実に努めてまいります。

学校施設における教育環境の充実

について

子どもたちの安全な学習・生活の場、地域住民の防災

拠点として、学校施設の改修整備を計画的に推進します。すでに教室に完備されているエアコンを職員室等にも拡充し、整備済みの空調機器、水道蛇口改修、体温計測器、消毒器、二酸化炭素濃度測定器等とともに充実を図ってまいります。

また、陸別小学校における公務補業務委託につきましては、新たに障害就労支援者を雇用し、指導職員とともに業務を遂行することといたしました。このことにより障がい者の一般就労への定着と子どもたちが障がいのある方と接する機会をもつことにより、福祉教育、情操教育の推進を図ってまいります。

信頼される学校づくり、信頼される教職員になるために、地方公務員である公立学校の教職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力をあげて職務に専念することが、服務の根本基準として定められています。

学校教育は町民の信頼の上に成り立つものであり、

教職員一人一人が服務規律の確保や法令遵守について、高い意識をもつことが求められていることから、校長教頭会議、職員会議などを通し全体で意識の高揚を図ってまいります。

子どもたちや学校現場を取り巻く環境は大きく変化しています。学校長の経営方針に基づき、「すべて子どもたちの可能性を引き出す。」という創意工夫ある取組へとつなげ、教職員の資質・能力の向上を図るとともに、校内、関係機関等における研究活動の充実、研修会への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、子どもたちの学びの保障と感染予防の両立に向けて、使命感を持って取り組んでまいります。

教職員の長時間労働を改善するため、「学校における働き方改革陸別町推進プラン」に基づき、学校閉庁日や部活動休養日の取組、学習支援員、特別支援補助員、事務補助職員の配置、また小学校教科担任制導入に向けた、中学校教諭による英語専科、教員免許所有

の教育委員会職員による理科専科の授業などに取り組み、その効果検証と改善を図りながら、着実に進めてまいります。

子どもたちが様々な人と関わり、多様な経験を重ねながら、たくましく成長していくためには、学校教育だけではなく、家庭や地域と連携することが必要であります。

いじめやネットトラブル、不登校など、様々な課題を解決するためには、学校全体で未然防止、早期発見、早期対応に取り組む細やかな対応が重要であります。家庭学習の習慣化とSNS、テレビゲームなどに依存しない望ましい生活習慣の定着に向けて、学校・家庭・地域・行政が連携を深め取り組んでまいります。

また、子育て、家庭環境の充実、支援に向けた保護者負担軽減のため、就学援助費、修学旅行費の一部助成、奨学資金の貸付と各種検定料の無償化については継続してまいります。

児童生徒の安全確保につきましては、日頃から登下

校時における児童生徒に対する指導をはじめとして、「春、冬の通学路の点検」や「交通安全教室」、「一日防災学校」を開催して、関係機関と連携した推進体制の構築と自己防衛意識の高揚を図るため、安全教育の指導に取り組んでまいります。

また、小学校においては、子どもたちを地域の目で見守る校区支援ネットワークの取組に対して、市街地の全自治会からご賛同をいただき、情報の共有化と安全確保に努め、登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

スクールバスについては、現在運行しております4路線のうち、小利別線の中型バス1台の更新を予定しておりますので、必要な予算を計上いたしました。

社会教育・生涯学習の推進

平成18年に戦後初めて改正された教育基本法には、新たに「生涯学習の理念」

が加えられ、「国民一人一人が自己の人格を磨き、豊かな生活を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において、学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。」とされています。

社会教育・生涯学習

「地域づくりにつなげる生涯学習の充実」を柱とし、令和3年度からスタートしました第9期陸別町社会教育計画に基づき、活力ある地域づくりを推進するため、生涯にわたる学習活動の促進に向けた多様な学習機会の実現、その推進に向けた人材育成、学習拠点としての社会教育施設等の機能充実など、町民が求めている学習メニューの提供のために関係機関・関係各課と連携してニーズの把握と拡充に努めてまいります。

学校開放の拡充

陸別中学校で一部の授業限定となりますが、自己の

学習意欲を高め、子どもたちの学びを身近に感じているだけのように、教室内での授業見学に取り組んでまいります。

公民館活動の充実



陸別町公民館

地域の社会教育活動の拠点であり、地域の住民であれば誰でも気軽に利用できる地域のお茶の間の施設であります。現在配置している図書館司書の業務を拡げながら、図書室の活性化、読書活動の推進など公民館活動の充実を図ってまいります。また、町民の文化活動の拠点として重要な役割を果たすタウンホールは、

老朽化が進んでおりますので、設備改修につきまして必要な予算を計上いたしました。

中学生等

海外研修派遣事業

この体験を通して生きる力が身につく、子どもたちの成長に大きく寄与している本町ならではの研修事業であります。小学校から取り組んでいます外国語活動、外国語科について、ホームステイ先などでその成果の進捗と効果などを検証し、改善を図りながら今後も継続してまいります。また令和3年度まで参加者の自己負担は上限を10万円としていましたが、保護者負担軽減のため、大幅に減額した内容といたしました。

魅力・体感 in

りくべつ事業

令和4年度より事業内容を大きく見直し、地域の良さや課題、より良い町づくりの方策について、集団での様々な考える体験活動を通して、協調性や社会性を育てるとともに、コミュ

ニケーション能力の向上を図り、地域活動に参画するリーダーを育成することを目的とする「魅力・体感 in りくべつ事業」として、ネイバル足寄など近隣での宿泊体験をメインに実施し、その効果の検証と改善を図りながら取り組んでまいります。

学童保育所

学童保育所は共働き等による放課後の保育が困難な家庭を対象とする子育て支援事業であります。今後も小学校や保育所と連携し、待機児童を生じさせない方針を継続しながら児童の保育に努めてまいります。

文化の振興

芸術や文化活動への意識を高め、心の豊かさや潤いをもたらす、活力あふれる地域づくりの基礎となります。

本町の文化芸術活動は、陸別町文化協会加盟団体とふるさと劇場の活動が中心となっており、多くの社会教育団体が活躍している場でもあります。それぞれの

団体は陸別町文化祭のほか、ふるさと劇場の芸術鑑賞事業、文芸誌「あかえぞ」、郷土史「郷土研究」の発刊、公民館講座の参画、学校支援など地域の教育力向上に直結する活動を続けています。人口減少や高齢化などにより、活動の縮小や活動内容の固定化など、活動団体を取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、町民による活発な文化活動が進められるよう支援してまいります。



文芸誌「あかえぞ」

文化財の

保護と活用

町民の郷土に対する理解と関心を高めるとともに、地域の歴史や文化、風土を内外に発信する上で大きな役割を担っています。

関寛齋資料館をはじめ、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など恵まれた環境にあ

りますが、町民の文化財保護の意識が十分に醸成されているとは言い難く、その活用と理解を得るためにも、移動研修や町民見学会、ふるさと科授業などに取り組み、より一層町内外へ文化財の発信を推進してまいります。



関寛齋資料館

関寛齋の顕彰活動につきましましては、関寛齋資料館などを核として、関寛翁顕彰会による研究や交流が行われており、この先人が残したすばらしい財産を次世代に継承するため、町民レベルでの活動が、活発に行われていますので、引き続き支援してまいります。

スポーツの振興

スポーツ基本法では、「スポーツは、人と人との交流及び地域と地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成するものであり、人間関係の希薄化等の問題を抱える地域社会の再生に寄与するものである。さらにスポーツは、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠である。」と記されています。



スポーツの集い

地域交流・振興も目的の一つであり、地域の世代間交流に大きく貢献している「町民スポーツレク大会」や「スポーツの集い」などの自治会対抗のスポーツに

つきましては、新型コロナウイルス感染症対策や各自治会の参加協力など、今後の継続開催に向けて、課題の整理に取り組んでまいります。

子どもから高齢者まで町民の健康増進を図るため、気軽に参加できるスポーツ教室やスポーツ大会を開催し、健康・体力づくりに取り組む機会の拡充に努めておりますが、人口減少によりスポーツ人口にも影響がみられ、さらにはスポーツ施設の老朽化が進んでおり、その対策が急務となっております。

スポーツ推進委員や体育連盟・スポーツ少年団、保健福祉センターとの連携を図りながら、スポーツを楽しむ機会や良好なスポーツ環境を整備するため、スポーツ団体への支援やスポーツ振興基金を活用した助成事業を進め、喫緊の課題でありますスポーツ施設などの計画的な整備、維持管理につきましましては、「陸別町教育施設長寿命化計画」に基づき取り組んでまいります。特に老朽化の著しい町民

水泳プール改築については、最優先課題と位置付け、早急にその方向性を明確にしてまいります。



陸別町民プール

給食・食育の推進

学校給食は生きた教材として子どもたちの適切な栄養の摂取や健康の保持増進、食に関する正しい理解を深めるために提供されています。給食は望ましいエネルギー量やその他の栄養素の量が学校給食摂取基準で定められている他、衛生面に關しても学校給食衛生管理基準で厳しく管理されています。食物アレルギーをもつ子どもたちへの対応も個々に面談を行いながら、献立

の工夫、給食物資の選定など、安全で安心できる給食の提供に取り組んでまいります。



陸別町給食センター

給食業務において重要な役割を担う調理員等につきましては、安定的な人材確保に努めた運営に取り組むため、新たに給食センター職員の採用と調理員を調理等業務委託とするため、必要な予算を計上いたしました。

給食の時間における指導は、給食の準備から後片付けまでの一連の指導の中で、食事のマナーなどを習得させ、授業や収穫体験などを通して、食への興味を深める取組を進め、食の大切さや感謝の気持ちが育まれる

よう推進してまいります。

保護者や

地域との連携

主に給食、たよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行い、陸別町給食センター運営委員会を開催するなど、理解と協力が得られるよう努め、年1回町民の給食試食会を引き続き実施してまいります。

これからも、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、その可能性を引き出す学びの充実に向けた教育環境の向上と、すべての町民が生涯にわたり、その生活を豊かにするため、スポーツや文化芸術活動を通じた健康増進、地域振興や共生社会の実現に向けて、学校、家庭、地域や各関係機関と連携を深め、職員一丸となって、現状に立ち止まらない積極的な教育行政を推進し、町民の付託に応えるよう努めてまいります。

町議会並びに町民皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

3月15日 陸別中学校 第75回卒業式



祝 **ご卒業・ご卒園**
おめでとうございます
 ～陸別中学校・
 陸別小学校で卒業式、
 陸別保育所で卒園式～

3月24日 陸別小学校 第112回卒業式



3月25日 陸別保育所 卒園式



令和3年度陸別町教育振興賞

3月21日 令和3年度の陸別町教育振興賞表彰式がタウンホールで行われました。

今年度は、文化・スポーツの様々な分野から、個人の部16名の皆さんが表彰されました。有田教育長の式辞のあと、記念の盾が小木教育委員から授与され、野尻町長、本田町議会議長からお祝いの言葉が贈られました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◎一般部門

文化努力賞(個人)

- ◇中川 奈美江(陸別町文化協会(郷墨会))
第52回全国書道コンクール 毛筆部……優秀作

◎中学生の部

文化奨励賞 児童生徒部門(個人)

- ◇和賀 美衣菜(陸中2年)
令和3年度十勝管内北海道学び推進月間標語
……奨励賞

- ◇高田 葉南(陸中1年(郷墨会))
第53回全国学生書道展……特別賞五席

- ◇橋本 也実(陸中1年)
とちちジュニア文芸第12号……優秀賞

文化努力賞 児童生徒部門(個人)

- ◇清水 亮寿(陸中3年)
第55回中学生の税についての作文
……十勝池田地区納税貯蓄組合連合会 会長賞

- ◇川初 虹恋(陸中1年(郷墨会))
第52回全国書道コンクール 毛筆部……特別賞

第52回全国書道コンクール 毛筆部……特別賞

スポーツ奨励賞 ジュニア部門(個人)

- ◇遠藤 ゆい子(陸中1年)
第29回北海道陸上競技フェスティバル帯広会場
中学女子の部 砲丸投……第1位

スポーツ努力賞 ジュニア部門(個人)

- ◇朝田 結子(陸中1年)
第39回全十勝中学校新人陸上競技大会
中学女子の部 砲丸投……第3位

- ◇川初 虹恋(陸中1年)
第39回全十勝中学校新人陸上競技大会
中学女子の部 走高跳……第2位

◎小学生の部

文化奨励賞 児童生徒部門(個人)

- ◇岡田 漣(陸小6年)
令和3年度十勝子ども大会 書道の部……特選
- ◇森下 芽愛(陸小3年)
令和3年度十勝子ども大会 書道の部……特選

- ◇竹田 颯志(陸小1年)
令和3年度十勝子ども大会 工作の部……特選

令和3年度十勝子ども大会 工作の部……特選

文化努力賞 児童生徒部門(個人)

- ◇角田 善人(陸小6年)
令和3年度十勝子ども大会 工作の部……入選

- ◇佐藤 冴祐(陸小4年)
令和3年度十勝子ども大会 工作の部……入選

- ◇佐藤 珠乃(陸小4年)
第43回ふれあい書道展……特選

- ◇阿部 佑和(陸小2年)
第31回とちち・ひだか児童版画コンクール
……銀賞

第31回とちち・ひだか児童版画コンクール……銀賞



後期高齢者医療制度のお知らせ

～10月1日から一定所得のある方の医療費の窓口負担割合が変わります～

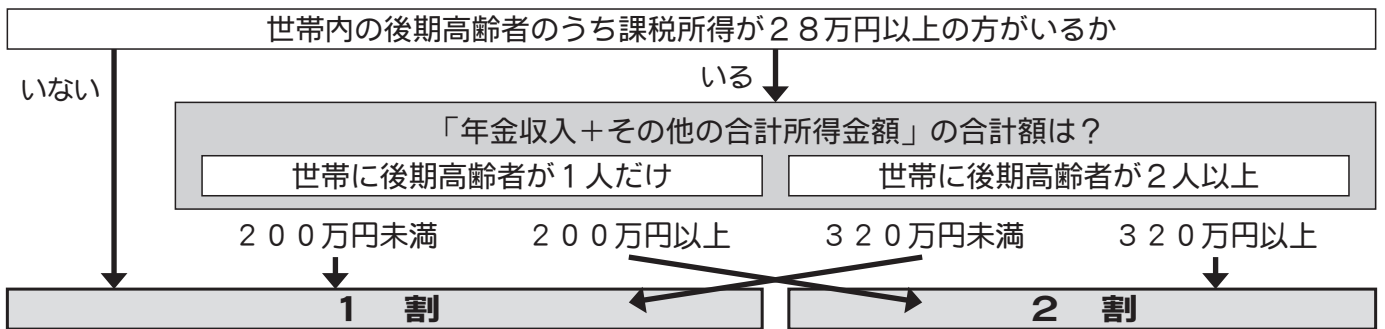
- 一定以上の所得がある方は、現役並み所得者を除き、医療費の 窓口負担割合が2割になります。
- 後期高齢者の医療費のうち、窓口負担を除いて約4割は現役世代（子や孫などの世代）が支援金として負担となっており、今後も拡大していく見通しとなっています。今回の窓口負担割合の見直しは、現役世代の負担を抑え、国民皆保険を未来につないでいくためのものです。

現 在		見 直 し 後	
区 分	負担割合	区 分	負担割合
現役並み所得者	3割	現役並み所得者	3割
一般所得者 住民税課税世帯	1割	一定以上の 所得のある方	2割
一般所得者 住民税非課税世帯		一般所得者 住民税課税世帯	1割
		一般所得者 住民税非課税世帯	1割

※現役並み所得者の方は、2割負担の対象外です。
 ※被保険者全体の約20%が対象の見込みです。
 ※世帯全員が住民税非課税の世帯の方は、2割負担の対象外です。

窓口負担割合が2割の対象となるかは以下の流れで判定します

- 世帯の窓口負担割合が2割の対象となるかどうかは、令和3年中の課税所得（各種控除を差し引いた金額）や年金収入をもとに、世帯単位で判定します。



ご注意ください！

- ・厚生労働省や役場、後期高齢者医療広域連合が、電話や訪問で口座情報登録をお願いすることや、ATMの操作をお願いすることは絶対にありません。
- ・不審な電話があったときは、警察署または消費生活センターにお問合せください。



医療費窓口負担割合の見直しに関するお問い合わせ先

※制度改正の見直しの背景等に関するご質問
厚生労働省コールセンター
 ☎ 0120-002-719
 受付時間 午前9時～午後6時（土日・祝日を除く）

※その他お問い合わせ
北海道後期高齢者医療広域連合
 ☎ 011-290-5601
役場町民課国保衛生担当
 ☎ 0156-27-2141

令和3年度 陸別地区簡易水道の水質検査結果について

水道法で定められている検査項目全てにおいて水質基準値に適合していますので、安心してご利用できます。

令和4年度の陸別町水道水質検査計画を策定しました。ご覧になりたい方は役場2階建設課へお越しください。また、陸別町のホームページにも掲載しています。



令和3年8月に行った全項目(51項目)水質検査結果 陸別地区簡易水道 浄水(浄化センター給水栓)

番号	項目名	基準値	結果値
1	一般細菌	100個/mL以下	0
2	大腸菌	検出されないこと	不検出
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下	0.001未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.2
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.003
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.003
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.001未満
30	ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	0.005
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.02未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	0.008
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	3.5
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.005未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	5.0
39	カルシウム、マグネシウム等	300mg/L以下	19.7
40	蒸発残留物	500mg/L以下	67
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	0.02未満
42	ジェオスミン	0.0001mg/L以下	0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.0001mg/L以下	0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下	0.0005未満
46	有機物(TOC)	3mg/L以下	0.3
47	PH値	5.8以上 8.6以下	7.0
48	味	異常でないこと	異常なし
49	臭気	異常でないこと	異常なし
50	色度	5度以下	1未満
51	濁度	2度以下	0.1未満

※ 水質検査機関：帯広市上下水道部水質検査センター

英語指導助手

タイムのコラム

No.3



みなさんこんにちは。ボクにとつて3月はとても変化があった月でした。雪は解け始め、日が長くなり、凍っていた景色も次第に目覚め始めました。このように自然に変化があるように、ボクにも変化がありました。結婚という変化です。

今、(3月時点)ボクはとつてもワクワクしています。陸別で彼女と一緒に住むのが待ち遠しい。で、彼女についてのお話、日本に来る前の話をします。

3年前の2019年7月にボクはカナダからイスラエルに移り住みました。イスラエルでは、エルサレム市に住み、修理屋と運送屋として働きました。ボクはフードバンク(食糧の貯蔵所)を運営するキリスト教慈善団体のメンバーで、その団体へは世界中から人が集まっています。日本からもたくさんの方が来ていました。ボクの上司は日本人で、知り会った友だちも日本人がたくさんいました。で、その中に将来の奥さんとなる彼女がいたのです。イスラエルでは日本人のたち、特にボクの上司と強い信頼関係を築きました。その日本人の中に彼女もいました。

彼女の名前はアサミと言い、

デートに誘ったのがきっかけでお付き合いを始めました。ボクの上司とアサミさん、そして日本の友だちに囲まれて、ボクは日本の文化を勉強するようになりました。

イスラエルからカナダに帰った後、ボクの上司がJETプログラム(英語の講師派遣プログラム)のことを話してくれ、すぐにそのプログラムに申し込みました。その時アサミさんは世界をまたいでボクを支援してくれました。

イスラエルで築いた信頼関係は、ボクの人生を変えてくれました。日本の友だちはボクの日本行きのきっかけを作ってくれました。こうして北海道に來られること、そして結婚できること、この陸別で子どもたちに教えられることはこれまで想像できませんでした。

今、陸別に来て、皆さんと知り合いになれることはとても楽しみです。そして陸別での生活がこれからのようになっっていくのか、彼女と一緒に歩む冒険にとてもワクワクしています。それでは、また。

公民館新着情報

◇一般図書

- 黒牢城(直木賞受賞作).....米澤穂信
- 塞王の楯(直木賞受賞作).....今村翔吾
- ホワイトルーキーズ.....佐竹アキノリ
- 奔流の海.....井岡 瞬
- 母の待つ里.....浅田次郎
- 眠れる森の.....木田麻美
- あきない世傳金と銀 十二 出帆篇.....高田 郁
- わたしは「七弾きゴースト」中村哲が本当に伝えたかったと.....中村 哲

◇児童図書

- ルフォンのちいさななたからもの.....山本ユミ
- 彼の名はウォルター.....エミリー・ロッダ
- へそまがりねこマックス.....ソフィー・ブラツコル
- ナマコのサマーフェスタ.....きりやまふみか、金斗鉦
- ずんずんばたばたおるすばん.....ねじめ正一、降矢なな
- おてがみほしいぞ.....こうまる みつほ、丸山誠司
- なぜなぜ、どうして?しよぶつひみつ.....佐々木知幸
- マロングラッセ.....だるま 森

◇CD

- 「シングル」.....D
- 残響散歌.....Aimer
- Diary.....SEKAINO WARI
- 「アルバム」.....
- 狂言.....Ado

◇DVD

- This is 嵐 LIVE 2020・12・31
- 東京リベンジャーズ 5
- King & Prince CONCERT TOUR 2021〜Re:Sense

公民館図書室よりお知らせ

4月の特集コーナーは「ファンタジー」です

現実とは違う空想の世界へお連れします。

※本の貸出期間は3冊2週間です。

4月 子育て支援センター おやこのひろば 行事予定

1日(金)		11日(月)		21日(木)	親子ふれあい遊び
2日(土)		12日(火)	読み聞かせ	22日(金)	
3日(日)		13日(水)		23日(土)	
4日(月)		14日(木)	親子ふれあい遊び	24日(日)	
5日(火)	読み聞かせ	15日(金)		25日(月)	
6日(水)		16日(土)		26日(火)	読み聞かせ
7日(木)	親子ふれあい遊び	17日(日)		27日(水)	
8日(金)		18日(月)		28日(木)	お誕生会
9日(土)		19日(火)	読み聞かせ	29日(金)	🇯🇵 昭和の日
10日(日)		20日(水)		30日(土)	

お問合せ 社会福祉協議会 ☎27-2760 Fax 27-2017

※ 詳しい行事内容は、「おやこのひろば」内にある掲示板でお知らせします。

子ども服を集めています

使わなくなったベビー用品、着られなくなった子ども服はありませんか？
おやこのひろばでは、リサイクル市場開催に向けて子ども服・ベビー用品を集めています。
ご協力よろしくお祈いします。



消費生活相談室から

お知らせ

第108回

☆クレジットカードの請求は毎月確認を！

「クレジットカードの請求をネット

で確認している。しばらく確認を忘れ、半年前の明細を見たところ身に覚えのない請求があった。

カード会社に申し出たが対応してもらえず、「納得できない」と相談がありました。

不正利用での損害には、カード会社の補償があります。ただし、申出には期限があり、注意が必要です。利用明細を画面で受け取っていない方は、ネットでの明細確認を毎月、忘れずに行いましょう。



☆令和4年4月から

『消費生活相談窓口』・『くらし塾』の体制が変わります

毎月2回消費生活相談窓口を開設しておりましたが、4月からは半年に1回開設することになります。(年に2回開設)

なお、相談は産業振興課商工業振興担当において、随時受け付けることといたしますので、担当までお申し付けください。

平 日：役 場 産業振興課商工業振興担当 (☎27-2141)

土日祝日：消費者庁 消費者ホットライン (短縮ダイヤル ☎188)

また、くらし塾につきましては、必要に応じて開催する「くらし塾」毎月定例での開催は行いません。「くらし塾」の開催日につきましては「くらし塾」の消費生活相談窓口・くらし塾の開設日につきましては「くらし塾」の「カレンダー」によりお知らせします。

「くらし塾」によりお知らせします。



行政相談りくべつ通信

陸別町担当行政相談員
小栗 幹夫

今回は、町内での活動を紹介します

毎年10月「ふれあい広場」にて行政相談所の開設をしています。

毎年、陸別中学校にて出前教室を行っています。

(令和2、3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、すべて中止となりました。)



【陸別町の事例】通学路（歩道の凹凸）の安全確保

相談要旨：私が通う中学校の通学路に凹凸や水溜まりや舗装の剥れによる窪みがあり危険なので、改善してほしい。

措置結果要旨：行政相談委員と鉏路行政監視行政相談センター職員が現地を確認したところ、雨上がりで歩道舗装の凹凸に水溜まりがみられ、舗装が一部剥がれ窪みができていました。このため、行政相談委員から道路管理者に相談内容を連絡した結果、舗装補修により速やかな改善がされました。



【改善前】

改善前は凹凸による水溜りや舗装の窪み



【改善後】

改善後は部分補修により改善されている

※気楽にご相談ください。 小栗（おぐり） ☎ 27-3618 まで

ASHORO

足寄から

町民センターロビー展

「2021オンネーフォトコンテスト写真展」

2021オンネーフォトコンテストに寄せられた作品のうち、最優秀作品を含む約20点を展示する写真展を実施します。色が変わる神秘的な湖オンネーの魅力が詰まった写真展です。ぜひご覧ください。



最優秀賞「オンネー赤珊瑚」

期間 4月5日(火)～17日(日)

場所 足寄町民センター 1階ロビー

詳細 足寄町教育委員会生涯学習担当

☎ 25-3188

HONBETSU

本別から

義経の里本別公園の遊具をご利用ください

義経の里本別公園内のポート・ゴーカート・バッテリーカーが4月から営業を開始します。ご家族連れで、ぜひ本別公園に遊びに来てください。

営業日 4月23日(土)～10月16日(日)の土・日曜日、祝日

※4月29日(金)～5月8日(日) および7月16日(土)～8月21日(日) は 毎日営業

○営業時間・料金など、詳しくは本別町公式ホームページ観光情報をご覧ください

観光情報のページはこちら→



問い合わせ

○ポート 本別公園「義経の館」 ☎ 22-4441

○ゴーカート・バッテリーカー

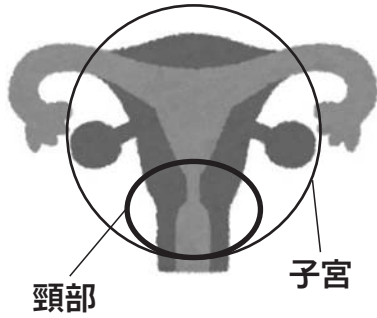
本別町役場建設水道課管理担当 ☎ 22-8122

健康コーナー 285

☆子宮頸がんとHPVワクチン

【担当】
保健福祉センター
保健師 工藤このみ

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。子宮頸がんは比較的若い世代の女性のがんの中で多くを占めるがんであり、日本の女性のうち、毎年約1万人が罹患し、約2900人がこの病気によって亡くなっています。



子宮頸がんの原因のほとんどが、HPV（ヒトパピローマウイルス）というウイルスの感染によるものです。HPVは、

性行為の経験がある女性であれば、誰でも感染するといわれるウイルスで、200以上の種類があります。感染しても多くの場合ウイルスは自然に消えますが、一部でがんになってしまうことがあります。ウイルスが自然に排除されず、感染してから子宮頸がんに行きわたるまでの期間は、数年〜数十年と言われています。

①子宮頸がん検診

子宮頸がん検診は20歳になったら2年に1回、受診することが推奨されています。検診を受けることで、がんになる過程

の異常（異形成）やごく早期のがんの発見につなげられます。

陸別町では年に1度集団検診（検診バスがきます）が行われる他、北見市や帯広市の医療機関と提携して検診が受けられる機会を設けています。案内、班回覧等は毎年6月頃を予定しておりますので、時期が近づきましたらご確認ください。

受けよう、がん検診！



②HPVワクチン接種

日本において公費（無料）で受けることができるHPVワクチンは2種類あります。子宮頸がん全体の5〜70%の原因とされるウイルス（16型と18型等）の感染に対して

予防効果をもつワクチンです。これらワクチン接種により、がんになる手前の状態（前がん病変）が減るとともに、がんそのものを予防する効果があること、感染予防効果を示す抗体は少なくとも12年維持される可能性があることが、これまでの研究でわかっています。一方で、ワクチン接種後には、接種部位の痛みや腫れ、赤みなどの副反応が起こることがあります。予防接種は予防接種法に基づいて実施されています。

☎ 0156(27)8001

HPVワクチンは、平成22年11月から子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業として接種が行われ、平成25年4月に予防接種法に基づき定期接種に位置付けられました。平成25年6月から積極的な勧奨（個別に接種を勧める内容の文書をお送りすること）を一時的に差し控えていましたが、令和3年11月に、専門家の評価により、HPVワクチンの積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当とされ、令和4年4月から、他の定期接種と同様に、個別の勧奨を行うこととなりました。（厚生労働省リーフレット引用）
陸別町でも、準備が整い次第、対象者への個別通知を行います。

情報
INFORMATION

宮内庁より
令和5年歌会始の
お知らせ

令和4年1月18日宮内庁より令和5年歌会始の詠進要領が発表され、お題は「友」と定められました。

【詠進の期間】

お題発表の日から9月30日までとし、郵送の場合、消印が9月30日までのもので有効とします。

【郵便のあて先】

〒100-8111

宮内庁」とし、

封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は、小さく折って封入して差し支えありません。詠進要領及び注意事項についての詳細については、宮内庁ホームページを参照ください。

【宮内庁のホームページ】

https://www.

kunaicho.go.jp/

お知らせ

第31回YOSAKOI

ソーラン祭り「市民審査員」の募集について

YOSAKOIソーラン祭りは、6月8日〜12日札幌を舞台に開催される、「市民参加型」のお祭りです。

YOSAKOIソーラン祭りの審査は、あなたが演舞を見て感じた「感動」を審査基準としており、特別な技術や知識は全く必要ありません。この機会に審査員としてお祭りに参加してみませんか？

※募集人数 約110名
(応募多数の場合は抽選)

※募集締切 令和4年4月30日(土)必着

※応募条件 6月11日・12日の指定された時間に審査可能な方(いずれか1日の4時間を目安)

※注意事項 詳細はHPで募集要綱を確認してください。
https://www.yosakoi-soran.jp/

※お問い合わせ YOSAKOIソーラン祭り 実行委員会

011(231)4351



協会けんぽ
北海道支部からのお知らせ

▼保険料改定について

令和4年3月分(4月納付分)から健康保険料率は10・39%(△0・06%)、介護保険料率は1・64%(△0・16%)となります。

加入者の皆さまには引き続き医療費適正化等の取組にご協力いただきますようお願い申し上げます。

▼協会けんぽ健診のご案内 年度内に1回、加入者の皆さまの健診費用の一部を補助しています。

35歳〜74歳の被保険者(ご本人さま)へは、がん検診を含めた充実した健診項目の「生活習慣病予防健診」を、40歳〜74歳の被扶養者(ご家族さま)へは、メタボリックシンドロームに着目した「特定健康診査」の2つの健診をご用意しております。

生活習慣病の予防と早期発見・早期治療のためにも年に1度は健診を受けましょう。

【お問い合わせ】 全国健康保険協会(協会けんぽ) 北海道支部 011(726)0352

試験・募集

令和4年度調理師試験の
実施について

令和4年度の調理師試験が実施されます。

▼試験日時 令和4年8月25日(木)

▼試験地 帯広市(会場は受験票により受験者に通知する)

▼受験資格 学校教育法第57条に規定するものであつて、多数人に対して飲食物を調理して供与する寄宿舎、学校、病院等の施設又は飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業、複合型そうざい製造業に掲げる営業において令和4年5月20日(金)までに2年以上調理の業務に従事した者

▼願書受付期間 令和4年5月9日から令和4年5月20日まで

▼受験手数料 6900円

【問合せ先】 北海道十勝総合振興局 保健環境部保健行政室 企画総務課企画係 0155(27)8638

募集種目	応募資格	受付期間	一次試験日
幹部候補生	・一般(第2回は飛行要員を除く)22歳以上26歳未満の者、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者 ・歯科 20歳以上30歳未満の者 ・薬剤科 20歳以上28歳未満の者 ※令和5年4月1日現在の年齢	第1回 4月14日(木)まで 第2回(飛行要員除く) 6月16日(木)まで	・一般 4月23日(土)・24日(日) ・歯科・薬剤科 4月23日(土)
一般曹候補生 自衛官候補生	18歳以上33歳未満の者(32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達してない者)	5月10日(火)まで 年間を通じて募集しています。	5月21日(土)
予備自衛官補	一般 18歳以上34歳未満 技能 18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により年齢上限は53歳未満〜55歳未満) ※資格等細部はお問合わせ下さい。	4月8日(金)まで	4月17日(日)

※詳しくは自衛隊帯広募集案内所 ☎0155-23-8718にお問い合わせください。

自衛官等募集のお知らせ

町職員人事異動

令和4年4月1日付発令

※()内は前職名等

【町長部局】

丹野景広▷会計管理者・出納課長(兼務)
(保健福祉センター次長・診療所事務長(兼務))
今村保広▷総務課長・選挙管理委員会書記長(兼任)
(産業振興課長)
空井猛壽▷保健福祉センター次長・診療所事務長(兼務)
(教育委員会次長)

丹崎秀幸▷産業振興課長(保健福祉センター主幹)
遠藤克博▷町民課主幹(町民課主任主査)
本間希▷保健福祉センター主幹・診療所主幹(兼務)
(会計管理者・出納課長心得(兼務))

坂本智之▷総務課主任主査(町民課主任主査)
嶋田竜哉▷町民課主任主査(診療所主任主査)
角谷亮輔▷町民課主任主査(教育委員会主任)
大山口加代▷保健福祉センター主任主査(町民課主任主査)
向井啓▷産業振興課主任主査(総務課主任主査)
合田周平▷診療所主事(産業振興課主事)
石塚心達▷総務課主事補(新採用)
若林環▷町民課主事補(新採用)
角野玲奈▷保健福祉センター主任(新採用)
松木優菜▷保健福祉センター主事(新採用)
小暮嘉樹▷産業振興課主事(新採用)
岡本朱音▷産業振興課主事補(新採用)
澤田陸▷建設課主事補(新採用)
津田浩之▷総務課(再任用)
宮崎正博▷総務課(再任用)
佐々木美雪▷町民課(再任用)
佐藤壽一▷建設課(再任用)
後藤敏文▷診療所(再任用)

[とち広域消防事務組合陸別消防署・陸別町総務課併任]
瀧澤徹▷消防署長・総務課参事(消防署主幹・総務課主幹)
女川修▷消防署主幹・総務課主幹(消防署係長・総務課主任主査)
折戸竜世▷消防署係員・総務課主事補(新採用)

【教育委員会】

副島俊樹▷教育委員会次長
(総務課長・選挙管理委員会書記長(兼任))
遠藤香奈▷教育委員会主任主査(産業振興課主任主査)
工藤佳樹▷教育委員会主任(新採用)
首藤貴美子▷教育委員会(再任用)
北村正利▷教育委員会(再任用)

退職 令和4年3月31日付発令

【町長部局】

杉本武勝(総務課参事)
宮崎正博(町民課主幹)
佐藤壽一(建設課主幹)
後藤敏文(診療所技師長)
吉田利之(保健福祉センター主任主査)
[とち広域消防事務組合陸別消防署・陸別町総務課併任]
高橋直人(消防署長・総務課参事)

【教育委員会】

北村正利(教育委員会主幹)



3/16 石橋学さん(幕別町)より寄贈を受けた、デッサン画が役場庁舎内に飾られました。

令和4年度とち広域消防事務組合消防職員採用資格試験(前期)

令和5年4月1日採用予定の消防職員採用資格試験の実施を5月下旬頃予定しています。

試験案内は、4月11日(月)から、とち広域消防局総務課、十勝管内各消防署と帯広市役所1階総合案内で配布予定です。

【受験区分】大学卒、短大卒、救急救命士(予定)

採用人数・試験日程・申込など詳細はとち広域消防事務組合ホームページの試験案内でご確認してください。

【問い合わせ】

とち広域消防局

総務課人事給与係

☎ 0155(26)9121

http://www.fire-tohokachi.hokkaido.jp

hokkaido.jp

山林の伐採に係る届出について

※令和4年4月1日より届出様式が変更になりますのでご注意ください。

地域森林計画対象地にて木を伐採する際には届出が必要となっております。

対象地については、役場または森林組合でご確認できます。届出様式は陸別町のホームページに掲載しておりますので、ご利用ください。

また、地域森林計画対象地にて農地転用や太陽光パネル設置等の森林の開発行為につきましても、1ha未満については役場へ届出が必要となり、1haを超える開発については、北海道の許可が必要となりますので、各機関へお問い合わせください。

【お問い合わせ】

産業振興課林業振興担当

☎ 0156-27-2141(内線136)

